

# 放射能関係のお知らせ

2017年11月5回(D週)

お届け日:2017/11/27~12/1

発行日:2017/11/13



本誌は、カタログ掲載の青果について、2017/11/9(木)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

## ●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況	
果実	いちご	検査予定	たまつくり・とちのみ・はが野・うつのみや・佐原・遠州
	柿	品目で検査済	あいづ
	梨	検査予定	新潟梨の会
	みかん	品目で検査済	小田原・久望
	ラ・フランス	品目で検査済	米沢郷・山形マルタ
		洋ナシ類で検査	天童・さくらんぼひがしね・錦の会
りんご	検査予定	野沢	
	品目で検査済	八峰園・ゴールド農園・雄勝・天童・米沢郷・さみず・青木・サンファーム	
果菜	いんげん	果菜類で検査済	谷田部
	きゅうり	品目で検査済	夢みなみ・八千代・邑楽館林・村悟空・サンド旭・和郷
		果菜類で検査済	谷田部・たまつくり・野菜くらぶ・沃土・佐原
		検査予定	新しいわて
	トマト	品目で検査済	谷田部・野菜くらぶ・葉菜野果・元気会・うつのみや・サンド旭・佐原
		果菜類で検査済	村悟空・八街・沃土
	なす	品目で検査済	沃土
		果菜類で検査済	谷田部・八千代・八街
	ピーマン	品目で検査済	和郷
		果菜類で検査済	谷田部・八千代・沃土・八街
ミニトマト	品目で検査済	あゆみの会・元気会・サンド旭・和郷	
	果菜類で検査済	八千代・野菜くらぶ・沃土・村悟空・八街	
葉菜	大葉	葉菜類で検査済	和郷
	キャベツ	品目で検査済	たまつくり・村悟空・海上・佐原・遠州・南伊豆
		葉菜類で検査済	谷田部・八千代・常総産直・野菜くらぶ・沃土・八街・和郷・風土の会
	クレソン	品目で検査済	フォレストファーム
	小松菜	品目で検査済	有機農法ギルド・葉菜野果・野菜くらぶ・群馬モグラ・南埼玉・風土の会
		葉菜類で検査済	谷田部・たまつくり・やさと・沃土・草の会・八街・佐原・和郷
	サニーレタス	葉菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・八千代・常総産直研・やさと・野菜くらぶ・沃土・八街・和郷・海上・風土の会
	春菊	葉菜類で検査済	夢みなみ・たまつくり・レインボー・沃土・村悟空・佐原・八街・和郷・風土の会・グットファーム
	せり	検査予定	こまち
	ターサイ	葉菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・風土の会・遠州
	チンゲン菜	品目で検査済	こまち・あゆみの会
		葉菜類で検査済	葉菜野果・沃土・佐原・和郷・遠州
	にら	品目で検査済	元気会
		葉菜類で検査済	葉菜野果・野菜くらぶ・和郷
ねぎ	品目で検査済	谷田部・たまつくり・沃土・南埼玉・八街	
	葉菜類で検査済	常総・八千代・野菜くらぶ・利根川・村悟空・佐原	
白菜	葉菜類で検査済	谷田部・八千代・常総産直・野菜くらぶ・八街	
ブロッコリー	品目で検査済	あいづ・みちのく野菜・夢みなみ・谷田部・たまつくり・常総産直・八千代・野菜くらぶ・沃土・村悟空・埼玉産直・南埼玉・サンド旭・八街・海上・佐原・和郷	

分類	品目名	放射能検査の状況	
葉菜	ベビーリーフ	品目で検査済	フェニクス・レインボー
	ほうれん草	品目で検査済	常総産直・草の会
		葉菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・八千代・利根川・野菜くらぶ・沃土・八街・佐原・和郷・風土の会
		検査予定	二本松
	みず菜	品目で検査済	葉菜野果
		葉菜類で検査済	谷田部・沃土・佐原
	ルッコラ	葉菜類で検査済	葉菜野果・沃土・南埼玉・和郷
	レタス	品目で検査済	やさと・野菜くらぶ・佐原
		葉菜類で検査済	谷田部・八千代・常総産直・沃土・南埼玉・海上・サンド旭・八街・和郷
	若芽ひじき	品目で検査済	寺島
かぶ	品目で検査済	八街・グットファーム	
	根菜類で検査済	谷田部・たまつくり・八千代・やさと・沃土・海上・佐原・和郷・風土の会・水の里センター・久佐ゆうき	
ごぼう	品目で検査済	谷田部・やさと・利根川・清瀬	
	根菜類で検査済	常総・たまつくり・葉菜野果・和郷・佐原	
里芋・海老芋	品目で検査済	八千代	
	根菜類で検査済	常総・谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・佐原・八街・風土の会	
さつまいも	品目で検査済	谷田部・葉菜野果・佐原・風土の会	
	根菜類で検査済	常総・たまつくり・有機農法ギルド・和郷	
しょうが	品目で検査済	和郷	
	根菜類で検査済	村悟空	
大根	品目で検査済	たまつくり・葉菜野果・八千代・あゆみの会・野菜くらぶ・海上・水の里センター	
	根菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・沃土・村悟空・八街・和郷・佐原・風土の会	
	検査予定	二本松	
長芋	品目で検査済	常総・谷田部・葉菜野果	
人参	品目で検査済	常総・たまつくり・和郷・佐原	
	根菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・葉菜野果・やさと・沃土・海上・八街・農法の会・村悟空・風土の会・清瀬・グットファーム	
にんにく	品目で検査済	常総産直	
れんこん	品目で検査済	八峰園・田子	
根菜・いも類	品目で検査済	常総・有機農法ギルド・たまつくり・新ひたち野・あゆみの会・佐原	

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。\*酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

## ●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

## ●きのこ類

放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況	
えのき茸	品目で検査済	飯山
エリンギ	品目で検査済	小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ
しいたけ栽培セット	品目で検査済	マルエム
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済	谷田部
なめこ	品目で検査済	谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済	谷田部
ささかみのまいたけ	品目で検査済	ささかみ
谷田部の若手生産者きのこセット	品目で検査済	谷田部 *しいたけからは放射能が検出されました。

## ●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2017/11/8	9.7
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
谷田部の若手生産者きのこセットのしいたけ			
谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
栃木こしひかり	日本の稲作を守る会	2017/10/18	3.1 4.8
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

\*白米で検査を行ったところ、放射能の検出はありませんでした。

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ 367	きのこ春雨の中華	2017/11/6	3.8
きなり 319	炒めセットのしいたけ		
きなりセレクト 341053			
コトコ 378	食べきり塩ちゃんこ	2017/11/8	9.7
きなり 328	鍋セットのしいたけ		
きなりセレクト 341088			
コトコ 377	体ポカポカ味噌鍋	2017/11/8	9.7
きなり 333	セットのしいたけ		
コトコ 366	炒り豆腐セットのしい	2017/11/8	9.7
きなり 326	たけ		
コトコ 369	白菜と豚ひき肉の中華	2017/4/24	3.3
きなり —	春雨セットのしいたけ		
コトコ 368	きのこたっぷりハッシュ	2017/4/24	3.3
きなり 320	ユドビーフセットのまいたけ水煮		
コトコ 373	鶏ときのこの炊き込みご飯	2017/4/24	3.3
きなり 112500	セットのまいたけ水煮		
パルシステムの独自ガイドライン			25

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
乾物屋 138011	岩手県産乾しいたけ(厚肉こうしん)	2017/7/27	5.0
乾物屋 138029	小粒どんこ		
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
120粒:185493 240粒:185507	ブルーベリー&ルティン	2016/11/1	6.5
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

## ●青果の検査について

\*北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県)の本州17都府県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。

\*旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになりますが、それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。

\*検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。

\*yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値1Bq/kgで検査を行っています。



## 放射能入門講座 6-2

過去に掲載しました放射能入門講座を一部修正して再掲いたします。

現在は、各地で除染が進み、外部の放射線量はかなり下がっていますが、ところどころ放射線が高いところ＝ホットスポットが存在しています。

### 放射能から身を守る その2(外部被曝編)

#### ②除染する(放射能を隔離する)

本来、東京電力や政府が除染すべきですが、待っているのは被曝が続きます。放射線レベルが高い場所では表面の土や落葉などを除去して適切に仮処分するなどの除染作業で、放射線は減ります。高圧洗浄すると流れて行って別の場所を再汚染するので、洗濯糊などを使った除染も提唱されています(詳しくは京都精華大学山田國廣教授による「放射能除染マニュアル 第2版」<http://entropy.ac/>を参照)。除染作業はほこりを吸ったりして被曝しやすいので、マスクなど防護対策をして実施しましょう。

\* 除染作業はマスクやゴーグル(またはメガネ)、ゴム手袋をして、何人かで協力し、できるだけ短時間で実施します。土や落葉などは柄のついた道具で取り、手づかみはしないようにします。子どもには手伝わせない。

\* 除染で生じた土や落葉などは袋に入れ、市区町村の指示に従うか、人の近づかない場所に埋めます。土をかければ、表面の放射線は低くなります。

\* 除染後に放射線を再確認します。除染しても放射線が高い場所には、子どもにあまり近づかないようにさせます。

#### ③医療放射線や自然放射線を減らす

医療放射線:レントゲン撮影やCTスキャンなどによって被曝する医療放射線は病気の診断や治療に必要なものですが、日本人の医療放射線被曝は世界平均の3倍以上です。そのレントゲン撮影が本当に必要なのか、他に方法がないのか確認する、病院を替えて診療を受ける際は前の病院でレントゲン写真をもらって持参するなど、工夫して被曝を減らしましょう。

ラドン:ラドンは岩石に含まれるラジウムから生成される気体の放射能で、肺などが被曝します(内部被曝になります)。自然放射線に該当しますが、マンションのようなコンクリート造りの家屋ではラドン濃度が高く、換気が不十分だと被曝が増えます。換気に努めて被曝を減らしましょう。

### 行政検査の検出情報

- 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第1056)」(2017/9/5~2017/10/20で採取・購入された検体検査)より、国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg以上検出された検体です。

#### ニホンジカ:宮城県気仙沼市 250Bq/kg

国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg未検出された検体上位数点です。

シイタケ(菌床・原木):千葉県山武市ほか	1.9~36Bq/kg
アメリカナマズ:茨城県霞ヶ浦(北浦)	15~26Bq/kg
イワナ:宮城県太白区(名取川支流)	24~47Bq/kg
イノシシ肉:宮城県白石市	13~30Bq/kg
ニホンジカ肉:宮城県気仙沼市	24Bq/kg
ツキノワグマ肉:宮城県川崎町	59 Bq/kg

- 福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計100Bq/kg未検出された上位数点です。

シイタケ(原木・菌床):福島県郡山市・伊達市ほか	3~27Bq/kg
イワナ:福島県福島市(阿武隈川水系)	21~97Bq/kg
ヤマメ:福島県天栄市(阿武隈川水系)ほか	18~86Bq/kg
ギンブナ:福島県猪苗代町(秋元湖)	56Bq/kg
ウグイ:福島県猪苗代町(秋元湖)ほか	8.9~34Bq/kg
ワカサギ:福島県北塩原村(小野川湖)ほか	21Bq/kg
干し柿:福島県南相馬市・広野町ほか	14~56Bq/kg
あんぼ柿:福島県南相馬市・川俣町ほか	13~28Bq/kg

- 今回気になる検出事例  
玄米:福島県福島市 19Bq/kg  
...全袋検査を行っていますが、その中でゲルマニウム検査機で検査を行っているデータです。ぬかの部分に放射能は蓄積されるため、白米にすれば、半分以下に下がるとは思われますが、福島県内では福島県産の米を給食でも使用されているということで、気になる事例です。

山のほとんどが除染を行っていないため、放射能の減衰が自然の状態に任されています。集積しているところと少なくなっているところとがありますが、状況はきちんと把握できていません。

放射能を多く含んだ食品を、知らず知らずに口にしている可能性があります。検査をしておらず、流通している商品が今では多くなっていますので、検査をしているものを選ぶことをお勧めします。

栽培管理を行っていない山で採取した山菜や検査を行っていない山菜は放射能が心配されます。山菜は十分に注意をしましょう。また、ジビエや天然淡水魚も注意が必要です。

## 10月の放射能検査状況

10月の検査は、しいたけより、生しいたけ(原木栽培)から2件(8.9、9.5Bq/kg)、お料理セットのしいたけ水煮から1件(6.0Bq/kg)の放射能検出がありました。米・米飯類より、栃木こしひかりの玄米から2件(3.1、4.8Bq/kg)放射能の検出がありました。それぞれの検出数値は基準値以内でした。

乳幼児用食品は、検出下限値を2016年4月から1Bq/kgに下げましたが、現在まですべて不検出です。

### 放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	10月	10月の検出内容	10月
青果	69(0)		卵 0(0)
しいたけ	7(3)	原木しいたけより 8.9、9.5Bq/kg しいたけ水煮より 6.0Bq/kg	魚介類 31(0)
その他のきのこ類	6(0)		飲料水・飲料 2(0)
米・米飯類	44(2)	玄米より 3.1、4.8Bq/kg	乳幼児用食品 43(0)
牛乳・乳製品	6(0)		その他加工食品 164(0)
肉類	6(0)		合計 378(5)

### 2017年度の放射能検査の状況(2017年4月~2017年10月)

青果	今年度は青果・果物からの検出はありません。
しいたけ、他のきのこ	生しいたけが(3.1~15Bq/kg)放射能が自主基準内で検出されました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	日本の稲作を守る会の玄米(こしひかり)より2件(3.1、4.8Bq/kg)放射能が自主基準内で検出されましたが、白米で検査したところ不検出でした。 8月より2017年産米の検査をスタートし、27産地69検体の検査が終了し、2件検出、その他67件不検出でした。重点産地については各産地より複数の検体を検査を行います。それ以外の産直産地については、一産地一検体で検査を行います。複数の銘柄を出荷している場合でも、一検体となります。 *放射能はぬか部分に多く蓄積するため、玄米で検査をおこなっています。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値1Bq/kgで検査を行い、すべて不検出です。
その他加工食品	<お料理セット> 野菜と肉を含めて毎月各メーカーごとに1検体の検査を行っています。2017年よりyumyumでの掲載が開始され、検出下限値は1Bq/kgで行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけおよびしいたけ水煮(3.1~11Bq/kg)、まいたけ水煮(3.2Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。
	<大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。
	<乾物> 2017年7月に岩手県産乾燥しいたけ(5.0Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。

## パルシステムの放射能検査について

### ●検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を2台導入して計測しています。yumyumおよび赤ちゃん&KidsのOK食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を1Bq/kgまで検査しております。

検出限界(セシウム134、137それぞれ)		
2016年4月1日から新基準に変更		
	新	旧
乳幼児用食品	1	3
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	

### ●放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

### ●独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行いません

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム134、137の合計)			国の規格基準
2014年10月より現行基準			
	現	旧	
水、飲料、牛乳、乳製品、米、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50	一般食品 100
しいたけ	100	100	

\*乾燥食品は生原料や摂取状態で検査します。(単位Bq/kg)

\*乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。